

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミB	単位認定	1	番匠 明美
<b>【授業のテーマ及び到達目標】</b>			
<p>テーマ:臨床心理学の視点から心をとらえる～心理実習等をとおして内的世界を分析する～</p> <p>①心理療法的な視点をとおして子どもの内的世界を理解することができる。②子どもが安心して過ごせるように保護者を支えるあり方を心理実習等の体験をとおして理解することができる。</p>			
<b>【授業の概要】</b>			
<p>心理実習等の体験をとおして、子どもの心の奥にある可能性に目を向け、見守る姿勢を学ぶことにより、保育の現場にいかせる実践力を身につける。授業ごとに実習で体験した内容を小レポートにまとめる作業を行う。期末には各自でテーマを決めレポートをまとめる。受講者数により実習内容は変更することがある。子ども学ゼミBからの受講はできない。</p>			
<b>【全体の授業計画・内容】</b>			
1. 心理療法的な視点について			
2. グループセッション			
3. (ワーク 1) 私の過去・現在・未来			
4. (ワーク 2) イメージ交換			
5. (ワーク 3) 色に触れる			
6. (ワーク 4) 色を動かす			
7. (ワーク 5-①) 他者とかかわる 体験			
8. (ワーク 5-②) 他者とかかわる 発表			
9. (ワーク 6) 私をさがす			
10. (ワーク 7) 私を感じる			
11. (ワーク 8) 私を作る			
12. (ワーク 9) 色で受け止める			
13. 体験等の振り返り			
14. テーマ作成			
15. まとめと発表			
<b>【準備学習の内容】</b>			
予習のあり方:心で感じる体験に関して幅広く興味を持って向き合うこと。			
学習のあり方:自分自身が感じること、他者が感じることを大切に共有する態度を習得する。			
復習のあり方:体験したことについては、自分が感じたことを言語化し文章にまとめておくこと。			
<b>【成績評価】</b>			
提出物(50%) 受講態度(50%)			
<b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b>			
小レポートにコメントを記入し返却する。			
<b>【テキスト】</b>			
特に指定せず、必要に応じて資料等を配布する。			
<b>【参考文献】</b>			
河合隼雄 『ユング心理学入門』 培風館			